

売上高対比表

申請者
住所
氏名 印

（表1：事業が属する業種毎の最近1年間（令和 年 月～令和 年 月）の売上高）

当社の主たる事業が属する業種は_____（※1）

業種（※2）	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

（表2：主たる業種及び企業全体それぞれに係る原油等の仕入単価の上昇）

	原油等の最近1か月（令和 年 月）の平均仕入単価	原油等の前年同月（令和 年 月）の平均仕入単価	原油等の仕入単価の上昇率（ $E/e \times 100 - 100$ ）
主たる業種	円【E】	円【e】	%
全体	円【E】	円【e】	%

主たる業種： $(E/e \times 100 - 100) =$ 上昇率 _____ %（可・否）

全体： $(E/e \times 100 - 100) =$ 上昇率 _____ %（可・否）

上昇率=20%以上となっていること。

（裏面へ）

(表3：主たる業種及び全体それぞれの売上原価に占める原油等の仕入価格の割合)

	最新の売上原価	最新の売上原価に対応する原油等の仕入価格	売上原価に占める原油等仕入価格の割合 (S/C×100)
主たる業種	円【C】	円【S】	%
全体	円【C】	円【S】	%

(注) 最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値でも可。

主たる業種：(S/C×100) = 依存率 _____ % (可・否)

全体：(S/C×100) = 依存率 _____ % (可・否)

依存率=20%以上となっていること。

(表4：主たる業種及び全体それぞれの製品等価格への転嫁の状況)

	最近3か月間 (令和 年 月～令和 年 月) の原油等の仕入価格	最近3か月間 (令和 年 月～令和 年 月) の売上高	(A/B)	前年同期 (令和 年 月～令和 年 月) の原油等の仕入価格	前年同期 (令和 年 月～令和 年 月) の売上高	(a/b)	(A/B) - (a/b) = P
主たる業種	円【A】	円【B】		円【a】	円【b】		
全体	円【A】	円【B】		円【a】	円【b】		

主たる業種：(A/B) - (a/b) = P _____ % (可・否)

全体：(A/B) - (a/b) = P _____ % (可・否)

* P > 0 となっていること。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

住 所

氏 名

印

- ・税理士、会計事務所等の確認印を押印願います。
- ・押印のない場合には、月別の売上高減少等を確認できる試算表・売上台帳の写し等を添付してください。
- ・押印のある場合は、確認資料の添付の必要はありません。